

平成 18 年 2 月 28 日  
大 阪 税 関

## 貿易統計資料における項目の一部変更等について

平素から、大阪税関貿易統計資料をご利用いただき、誠にありがとうございます。

さて、貿易発表資料の計表(品別表、地域国別表、地域国別品別表)の項目のうち、各構成要素(品目、国)の総額に対する増減寄与の計算方法として、当関では**寄与率**(増減寄与率)で算出していましたが、今回の 18 年 1 月分から、財務省関税局の全国分の発表資料と統一させるため、**寄与度**(増減寄与度)に項目変更いたしました。

また、**バランス**(輸出・入超過額)につきましても、全国分資料と合わせるため、**差引**(差引額)と名称変更いたしましたので、お知らせいたします。

(参 考) 具体的な算式：

### 寄与度の計算式

(基準時のある品目又は国の輸出(入)額 - 比較時のある品目又は国の輸出(入)額) × 100

-----  
比較時の輸出(入)総額

### 寄与率の計算式

(基準時のある品目又は国の輸出(入)額 - 比較時のある品目又は国の輸出(入)額) × 100

-----  
(基準時の輸出(入)総額 - 比較時の輸出(入)総額)

(具体例)

発表時：平成 18 年 1 月分 鉄鋼の輸出額の寄与度及び寄与率を算出する場合

品目：鉄鋼の輸出額 60,962 (百万円) 基準時(平成 18 年 1 月分)

40,193 (百万円) 比較時(平成 17 年 1 月分)

総額：輸出の総額 1,122,506 (百万円) 基準時(平成 18 年 1 月分)

1,084,404 (百万円) 比較時(平成 17 年 1 月分)

計算式：鉄鋼の寄与度 = (60,962 - 40,193) × 100 / 1,084,404

鉄鋼の寄与率 = (60,962 - 40,193) × 100 / (1,122,506 - 1,084,404)